

暴風で横転したトラック



大型で非常に勢力の強い台風21号が4日に近畿一帯を直撃。特に風を防ぐ障害物の少ない沿岸地域では暴風や高波で大きな被害を受け、電柱や建物の崩壊をはじめ車両の横転・高潮による浸水など被害が大きかった。(佐藤弘行)

大阪ト協が会員事業者に今回の被害状況をファクスなどでアンケート調査したところ、6日現在で施設被害が514社。

主な被害状況は「屋根の破損・シャッターの破損、フェンス・壁の破壊・窓ガラスや看板などの破損」、車両被害は「278社で770台の車両が破損し、そのうち横転が20社・26台、水没が7社・10台」と報告されている。

沿岸地域に会員数が多い大ト協泉州支部(小山均支部長)の事務局は、「会員の中には停電や通信網の不通で連絡が取れない事業者も多く、まだ被害状況は拡大する予想される。会員から支部に

台風21号が直撃

沿岸地域で横転、浸水

入った連絡だけでも建物の破損、車両横転もかなりの数だ」と語った。

大阪市住之江区に本社を構える扇町運送では「泉佐野市を走行していた4ントラックが風にあおられ横転。その付近で

は大型車など多数の車両が横転している。さうに事故処理を依頼するレッカー

車も対応に追われて、丸一日、横転したままの状態だった」と説明。同区に

同区南港南の冷凍倉庫で配送を行って、高潮被害を受けた運送会社のドライバー(写真提供者)

は、「港の防波堤に押し寄せて、見る見るうちに車両が水に

つかり、倉庫内で作業する作業員の腰あたりまで水が浸水。機していた車両が高波で水没、さらに4トント冷凍車が風にあおられ横転するなど多

大な被害を受けた。車両はタイヤ付近までつかるなど、今まで経験したことのない高潮で、今後どうなるのかと不安に

感じた」と話す。

建設機械などを輸送する泉州リクソウ

は、「台風の翌日から建設機械などのリース会社の荷主が多いが、さすに停電によるコンピューターの閉店、信号機の停止などで、車両も人通りも非常に少なく被害の大ささを感じた」と話していた」と語る。

同区南港南の冷凍倉庫で配送を行って、高潮被害を受けた運送会社のドライバー(写真提供者)は、「港の防波堤に押し寄せて、見る見るうちに車両が水に

つかり、倉庫内で作業する作業員の腰あたりまで水が浸水。機していた車両が高波で水没、さらに4トント冷凍車が風にあおられ横転するなど多大な被害を受けた。車両はタイヤ付近までつかるなど、今まで経験したことのない高潮で、今後どうなるのかと不安に感じた」と話す。

建設機械などを輸送する泉州リクソウは、「台風の翌日から建設機械などのリース会社の荷主が多いが、さすに停電によるコンピューターの閉店、信号機の停止などで、車両も人通りも非常に少なく被害の大ささを感じた」と話していた」と語る。